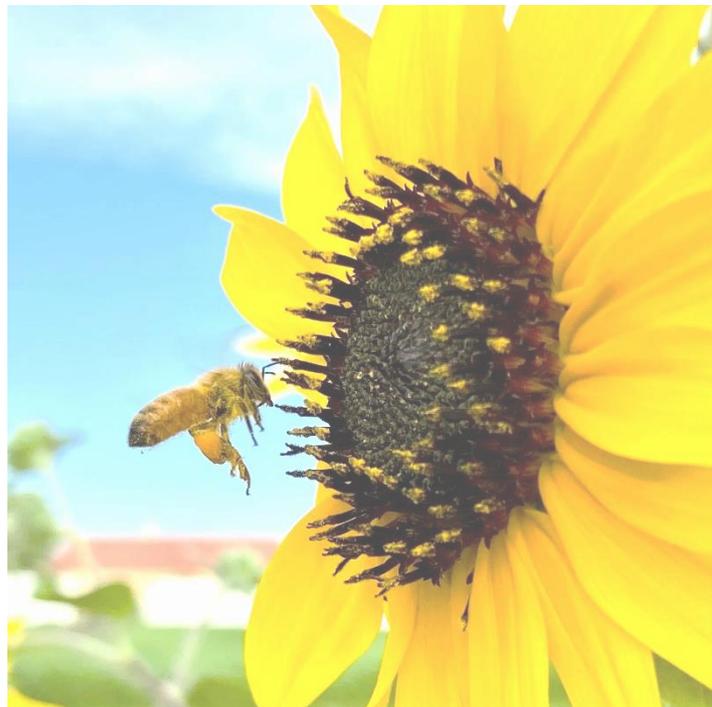


20220827

前期期末試験対策問題

第2回（追浜・鷹取）



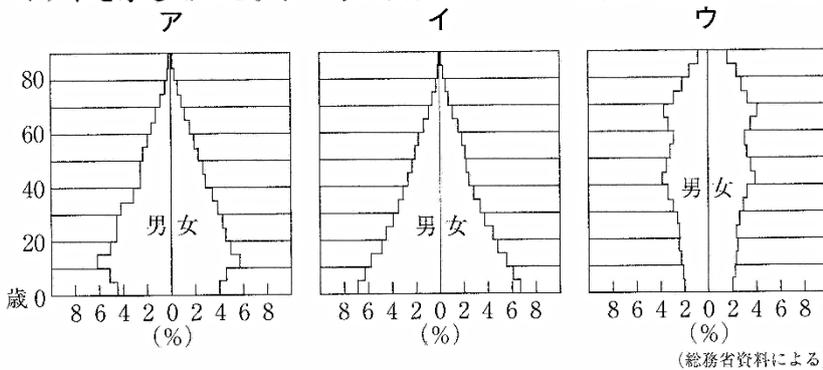
ひまわりとミツバチ（ソレイユの丘）

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

日本の人口は、1980年代を過ぎたころから出生数が減り、高齢者が増えたことで、**㉑**少子高齢化が進行した。高度経済成長のころには、東京、大阪、**㉒**の**㉓**三大都市圏が形成されるとともに、各地方の中心都市として札幌、仙台、広島、福岡などの地方の大都市が成長した。しかし、地域によっては**㉔**過密や過疎、ドーナツ化現象などの人口に関する問題が発生した。

日本は、鉱産資源などの資源が乏しく、ほとんどを**㉕**外国からの輸入に頼っている。また、農産物の貿易が自由化したことで、安い農産物も大量に輸入され、日本の**㉖**は大きく下がった。工業については、長年原料を輸入する加工貿易に頼ってきたが、1980年代後半からは**㉗**産業の空洞化が問題となった。日本の産業は、**㉘**第3次産業の仕事をする人が全体の7割をこえている。現代の日本では、各地が高速交通網で結ばれるとともに、情報通信網が張りめぐらされている。

- (1) 文章中の下線部**㉑**について、次のア～ウは、1930年、2015年、2065年(推計)のいずれかの日本の人口ピラミッドを示している。ア～ウの人口ピラミッドを古い順に並べかえ、記号で答えなさい。



- (2) 文章中の**㉒**にあてはまる都市名を答えなさい。 []

- (3) 文章中の下線部**㉓**などの郊外に新たにつくられた住宅地を何というか。 []

- (4) 文章中の下線部**㉔**について、過密化によって起こる問題としてあてはまらないものを、次から1つ選び、記号を答えなさい。

- ア 道路が渋滞する。 イ ごみ処理場が不足する。
ウ 公共交通が減便される。 エ 土地の価格が高くなる。

- (5) 文章中の下線部**㉕**について、右の資料は、

資料 (2019年)

	カタール		クウェート	
サウジアラビア 35.8%	アラブ首長国連邦 29.7	8.8	8.5	その他 17.2

(「日本国勢図会」2020/21年版による)

- ア 石炭 イ 原油 ウ 天然ガス エ 鉄鉱石

- (6) 文章中の**㉖**にあてはまる語句を、漢字5字で答えなさい。 []

- (7) 文章中の下線部**㉗**について、産業の空洞化とはどのような現象か。「企業」の語を用いて書きなさい。
[]

- (8) 文章中の下線部**㉘**について、第3次産業の仕事の内容としてあてはまらないものを、次から1つ選び、記号を答えなさい。

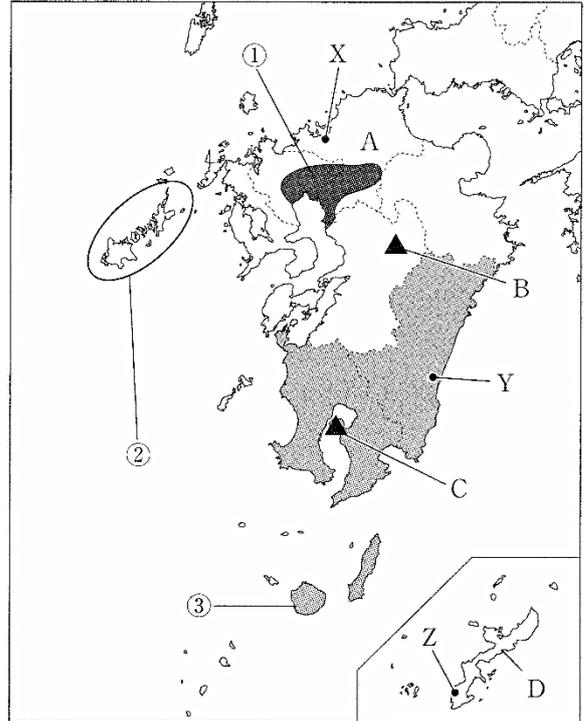
- ア 米の栽培を行い、販売を行う業者に売っている。 イ 病院で、医者として患者の治療を行っている。
ウ 子供向けのゲームソフトの開発を行っている。 エ レストランで、つくった料理を客に提供している。

2

右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の①にあてはまる平野名を答えなさい。
[]平野
- (2) 地図中の②, ③にあてはまる島名を答えなさい。
□② []列島
□③ []島
- (3) 地図中のAの県の県庁所在地である、九州で最も人口の多い都市名を答えなさい。
[]市
- (4) 地図中のB, Cの火山名を答えなさい。
□B []
□C []
- (5) 地図中のBの火山には、噴火によって溶岩や火山灰がふき出したあとにできたくぼ地が見られる。このくぼ地を何というか。
[]
- (6) 地図中に [] で表されている2県には、火山灰などの過去の大規模な火山活動の噴出物が厚く積もって出来た台地が広がっている。このような台地を何というか。
[]

地図



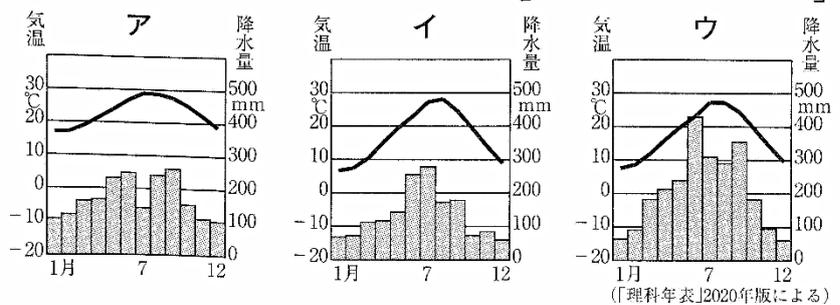
- (7) 地図中のDの島の沿岸に見られ、リゾート開発などの観光産業の資源となっているものは何か。
[]

(8) 次の文章は九州地方の気候について説明している。これを読んで、あとの各問いに答えよ。

九州地方は、東シナ海や太平洋の近海を流れる黒潮(日本海流)と [X] 海流の二つの暖流に囲まれているため、冬でも比較的温暖であるが、北部では、 [Y] から吹く季節風のために雪が降ることもある。また、梅雨から秋にかけて、梅雨前線や [Z] の影響で豪雨になり、大きな被害が出ることがある。

- ① 文章中の [X] にあてはまる海流名を答えなさい。
[]海流
- ② 文章中の [Y] にあてはまる海洋名を答えなさい。
[]
- ③ 文章中の [Z] にあてはまる語句を答えなさい。
[]

- (9) 右のア～ウは、地図中のX～Zのいずれかの都市の月別の平均気温と降水量を表しているグラフである。Zの都市にあてはまるグラフを1つ選び、記号を答えなさい。



3 次の文章は九州地方の自然環境について説明している。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

地形 ・ 北部には④比較的広い平野がある。
 ・ ⑥火山が多く、南部にはその③火山の噴出物の積もった台地が広がる。
 気候 ・ 暖流である日本海流(黒潮)と対馬海流が東西を流れているため、④冬でも温暖である。
 ・ 日本の大部分は温帯であるが、九州地方は③亜熱帯性の気候といわれる。

□(1) 文章中の下線部④の平野で行われている、稲作の裏作として小麦を栽培する農業を何というか。 []

□(2) 文章中の下線部⑥について、世界最大級のカルデラをもつ阿蘇山が位置する県を、右の地図中のA～Eから1つ選び、県名で答えなさい。 [] 県

(3) 文章中の下線部③の台地は稲作に適さないため、畜産が盛んになった。これについて、次の各問いに答えなさい。

□① 下線部③の台地が稲作に適さない理由を書きなさい。 []

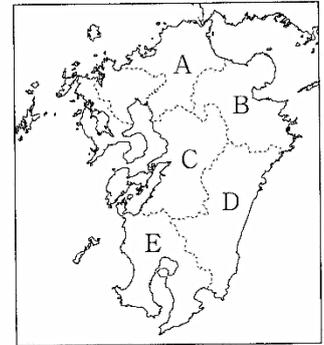
□② 右のグラフは、2019年におけるある家畜の飼育頭数の県別割合を表し、グラフと地図中のD、Eはそれぞれ同じ県を表している。グラフの表す家畜を、次のア～ウから1つ選び、記号を答えなさい。

ア 乳牛 イ 肉牛 ウ 豚 []

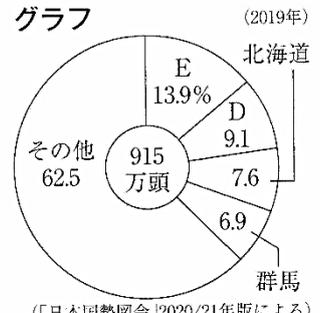
□(4) 文章中の下線部④について、地図中のDの県で行われている、温暖な気候とビニールハウスによって野菜の出荷時期を早める農業を何というか。 []

□(5) 文章中の下線部③について、鹿児島県に位置する屋久島では、固有の動植物が多く見られ、貴重な自然環境を未来に引き継ぐことを目的に [] に登録されている。 [] にあてはまる語を答えなさい。 []

地図



グラフ



4 次の問いに答えなさい。

(1) 右の地図中の北九州市と水俣市は、ともにかつて環境問題が発生し、現在は環境に対する取り組みが積極的に行われている。次の①～④の各文について、北九州市にあてはまるものにはA、水俣市にあてはまるものにはB、両方あてはまるものにはCと、解答欄に書きなさい。

- ① 20世紀初めに、日本で初めて本格的な製鉄所が操業を開始した。
- ② 化学工場の排水に含まれたメチル水銀が原因となって公害病が発生した。
- ③ 環境モデル都市に選定されている。
- ④ 工場から出るけむりによる大気汚染が深刻になった。

□① [] □② [] □③ [] □④ []

□(2) 北九州市、水俣市がともに目指している、持続可能な社会とはどのようなものか。「未来の人々」という語を用いて書きなさい。 []

□(3) つくるのにきれいな水や空気を必要としている産業品で、その条件に合っている九州に各地に工場が進出しているが、その産業品は何か。以下のア～エから1つ選び、記号を答えなさい。

ア コンピュータ イ IC (集積回路) ウ 産業機械 エ ロボット

[]

地図



5 次の地図と会話文を見て、あとの問いに答えなさい。

地図

皆美：中国・四国地方のレポートをつくるんだけど、確か3つの地域に分けられるんだよね？

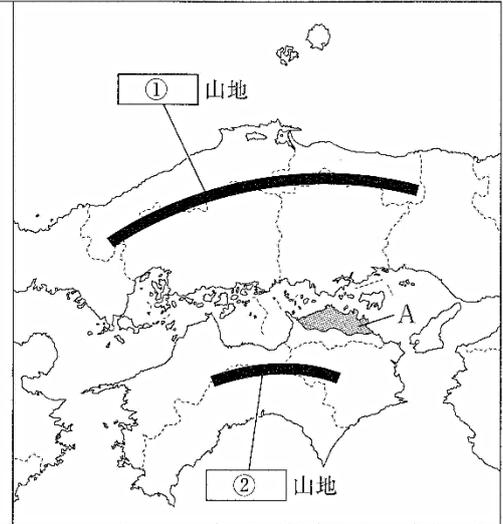
直人：そうだよ。右の地図を見て。この①山地より北の地域をa, ①山地と②山地にはさまれている地域をb, そして②山地より南の地域をcとよぶんだよ。

皆美：そうだったね。それぞれに気候が違うんだよね。aは冬に雪や雨が多く降る気候, cは夏に降水量が多い気候, bは……。

直人：d降水量が比較的少なくて、晴天の多い気候だよ。

皆美：そうそう。あと、e人々の生活の変化についても書きたいのだけれど。

直人：f本州と四国を結ぶ3つの交通路ができたことを書いたほうがいいと思うよ。



(1) 会話文中の①, ②に共通してあてはまる山地名を答えなさい。

□① [] 山地 □② [] 山地

(2) 会話文中のa ~ cにあてはまる地域名を書きなさい。

□a [] □b [] □c []

(3) 会話文中の下線部dについて、次の各問いに答えなさい。

□① 地図中のAの平野名を答えなさい。

[] 平野

□② 地図中のAの平野には、生活用水や農業用水を得るために、かつてつくられた池が多くある。このような池を何とよぶか。

[]

(4) 会話文中の下線部eについて、次の各問いに答えなさい。

□① 中国地方の政治・経済の中心都市であり、平和記念都市をかかげる都市名を答えなさい。

[] 市

□② ①山地, ②山地などの山間部や離島において、都市部への人口転出などが原因でほかの地域より早くから進んでいる現象を何というか。

[]

(5) 会話文中の下線部fについて、次の各問いに答えなさい。

□① 3つの交通路をまとめて何というか。

[]

□② ①以外に、中国地方や四国地方の山間部を横断して建設されたものは何か。

[]

□(6) 中国・四国地方について述べた文としてあてはまるものを、次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 人口が30万人をこえる都市は、多くが日本海の沿岸に分布している。

イ 中国地方の高原では、肉牛の飼育や酪農が行われる。

ウ 岡山県には、原爆ドームと厳島神社という、2つの世界遺産がある。

エ 太平洋側は魚介類の養殖に適しており、高知県はかきで有名である。

[]

8

右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中のAの湾を何というか。

[]湾

- (2) 地図中のBは日本最大の湖を表している。この湖を何というか。

[]

- (3) 地図中のC、Dの盆地をそれぞれ何というか。

□C []盆地

□D []盆地

- (4) Dの盆地などで、水を確保するために造られたものを何というか。

[]

- (5) 地図中のEの河川の大府内での名前を答えなさい。

[]

- (6) 地図中のFの地域にある、都市の過密化を解消するためにつくられた市街地を何というか。

[]

- (7) 地図中のGの半島を何というか。

[]半島

- (8) 地図中のAの湾やGの半島に見られる、複雑に入り組んだ海岸線をもつ海岸を何というか。

[]海岸

- (9) Gの半島で、貝を利用して養殖されているものは何か。

[]

- (10) 地図中のHの島を何というか。

[]

- (11) 地図中のIの山地を何というか。

[]山地

- (12) 地図中のIの山地では樹木の成長が早く、すぎやひのきを生産する林業が盛んだが、それはIの山地で何が多いからか。

[]

- (13) 地図中のJの県では、温暖な気候を利用して、米、野菜、果実、畜産物のうち、どの農産物の生産が盛んか。

[]

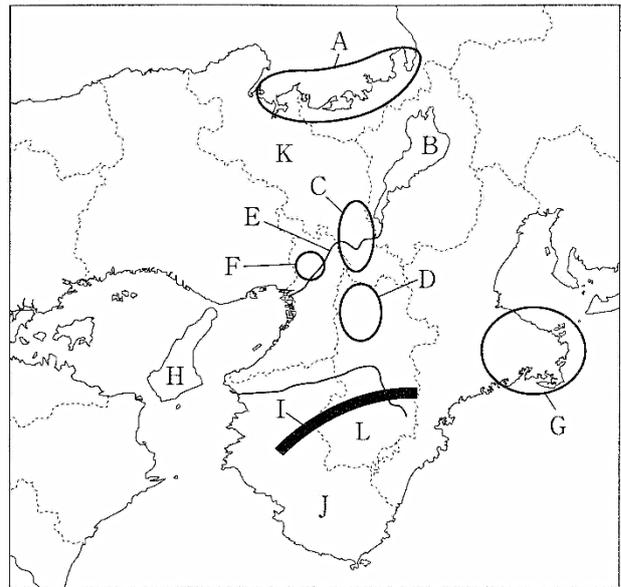
- (14) 地図中のKやLの府県に位置する寺院や神社の一部は [] に登録されている。 [] にあてはまる語を答えなさい。

[]

- (15) 北部で、冬に雪や雨を多く降らせる北西からの風を何というか。

[]

地図



9 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 地図中の神戸市について、次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

近畿地方の各都市は、1960年代から人口が増加したが、神戸市は、南北を と海にはさまれて市街地の拡大が難しかった。そこで、丘陵地を削ってニュータウンをつくり、削った土で をつくった。このようにしてできたのが ③ポートアイランド などの人工島である。また、神戸市とその周辺は、④1995年に起こった震災 で大きな被害を出した。

- ① 文章中の下線部③について、右下の資料1は、ポートアイランドとその周辺を表している。資料1と地図を参考にして、文章中の , にあてはまる語を答えなさい。

[]
 []

- ② 文章中の下線部④の震災を何というか。
 []

- (2) 地図中の大阪市について、次の各問いに答えなさい。

- ① 地図中の都市はすべて、大阪を中心とした、人や物の移動で強いつながりをもつ地域に属している。このような地域を何というか。
 []

- ② ①の地域でターミナル駅に百貨店をつくり、劇場、遊園地、球場の建設を行うなど、開発の主体となったものは何か。次から1つ選び、記号を答えなさい。

ア 政府 イ 私鉄(民間の鉄道) ウ 府県 エ 市町村 []

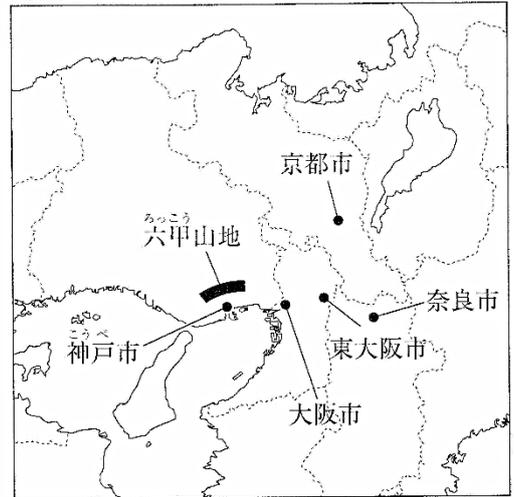
- ③ 大阪市とその周辺に広がる阪神工業地帯では、工場の移転や閉鎖が相次いだために、臨海部の再開発が行われた。その原因を、「競争」という語を用いて書きなさい。
 []

- ④ 右のグラフは、地図中の東大阪市に工場が密集していることを表している。東大阪市の工場の多くがどのような企業によって経営されているか。
 []

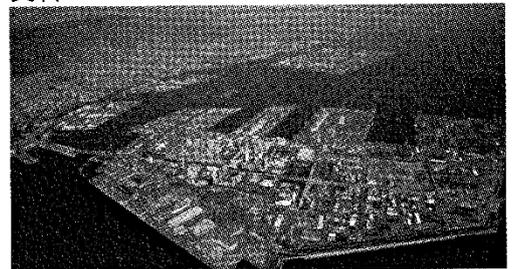
- ⑤ 地図中の奈良市では、右の資料2のような町家の修理費の一部を市が補助したり、町家を別の施設として活用したりしている。このような取り組みを行う理由を答えなさい。
 []

- ⑥ 奈良の奈良墨や京都の西陣織など、伝統的な技術をもとにして生産され、現在も使われる工芸品を何というか。
 []

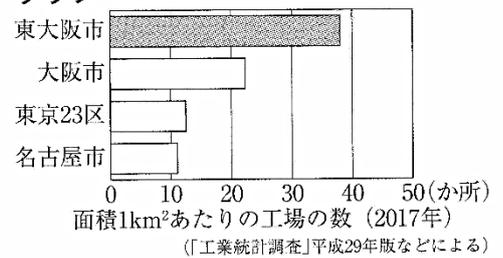
地図



資料1



グラフ



資料2



10 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 地図から読み取れることについて、次の各問いに答えなさい。

□① 近畿地方の府県の中で、人口の減少が特に進んでいることがわかる府県を2つ答えなさい。

[]

□② 人口の減少が特に進んでいる地域は、地形の面から考えるとどのような地域か。次から1つ選び、記号を答えなさい。

- ア 山間部 イ 平野部
- ウ 盆地 エ 臨海部

[]

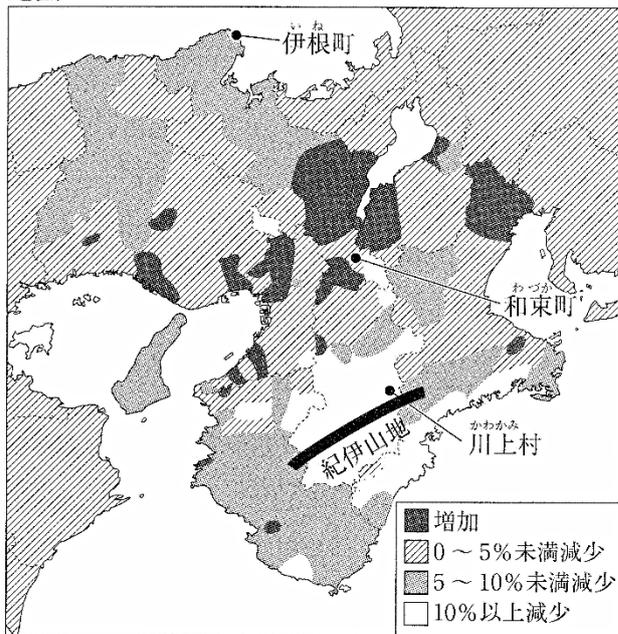
□(2) 人口の減少が進み、公共交通機関の便数が減るなど、日常生活を営むことが困難になる現象を何というか。

[]

□(3) 右の表は、地図中の伊根町、和東町、川上村の、2019年における年齢別の人口割合を、全国(2018年)と比べたものである。表から、これらの町村では、人口の減少とともにどのような現象が進行していることがわかるか。

[]

地図



表

町村名	年齢別人口割合(%)		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上
伊根町	7.8	45.7	46.5
和東町	7.4	47.9	44.7
川上村	5.0	37.4	57.6
全国	12.2	59.7	28.1

(「データでみる県勢」2020年版による)

(4) 地図中の紀伊山地について、次の各問いに答えなさい。

□① 紀伊山地は、森林が豊富である。紀伊山地の森林について正しく述べられているものを、次から2つ選び、記号を答えなさい。

- ア なだらかで平坦な地形に、すぎなどの人工林が広がっている。
- イ 森林は農業用水・生活用水を蓄積したり、土砂災害を防いだりする。
- ウ 紀伊山地で取れるすぎは、「吉野すぎ」として知られる。
- エ 紀伊山地は、雨が多く冷涼な気候なので、木の生育に適している。

[]

□② 日本の林業の中心であった紀伊山地の林業が衰退する原因となったことがらを、「競争」という語を用いて書きなさい。

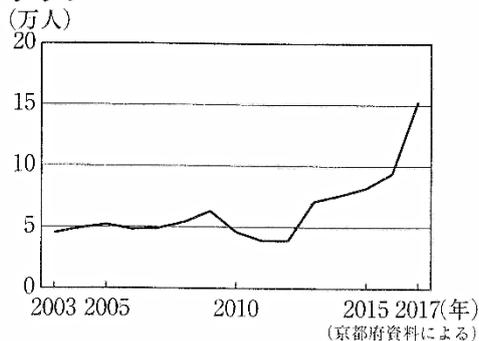
[]

(5) 次の文章は地図中の和東町の地域活性の取り組みについて説明している。文章中の□a、□bにあてはまる語をそれぞれ漢字2字で答えなさい。

和東町は、茶の生産がさかんであり、山の斜面から町に広がる茶畑が特徴的であったため、茶畑の□aを保全する取り組みを行った。その結果、和東町の茶畑は「京都府景観資産登録地区」の第1号に認定され、右のグラフからわかるように、町を訪れる観光客数は□bした。

□a []
□b []

グラフ



II 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 地図1中の①の平野名を答えなさい。
 [] 平野

□(2) 地図1中の②の河川名を答えなさい。
 []

(3) 地図1中のA～Cの山脈について、次の各問いに答えなさい。

- ① A～Cの山脈名を答えなさい。
- A [] 山脈
 - B [] 山脈
 - C [] 山脈

□② A～Cの山脈をまとめて何というか。
 []

(4) 地図1中のDの平野について、次の各問いに答えなさい。

□① Dの平野名を答えなさい。
 [] 平野

□② Dの平野には、右の資料のような、川の氾濫に備えるため、周囲を輪のように堤防で囲まれた地帯が見られる。この流れる大きな川は、揖斐川、木曾川と何川か。

[]

(5) 中部地方は、北陸、中央高地、東海の3つの地域に分けられる。これについて次の各問いに答えなさい。

① 右下の地図2中のA～Iの各県は、3つの地域のいずれに属するか。それぞれ記号を答えなさい。

- 北陸 []
- 中央高地 []
- 東海 []

② 次のア～ウの各文は、3つの地域の気候について説明している。それぞれどの地域の気候を説明しているか、記号を答えなさい。

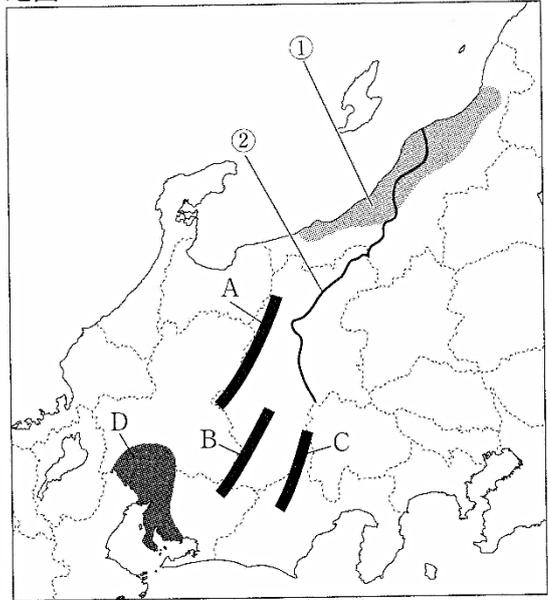
ア 冬は冷え込みがきびしく、気温が0℃を下回る日もある。降水量は少ない。

イ 夏は高温で降水量も多く、冬は晴天の日が続く。

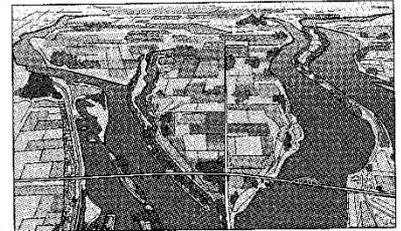
ウ 冬は雨や雪の日が多く、夏は気温が高くなる。

- 北陸 []
- 中央高地 []
- 東海 []

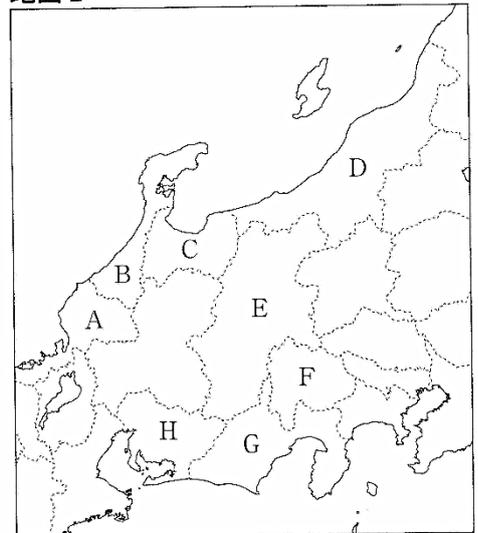
地図1



資料



地図2

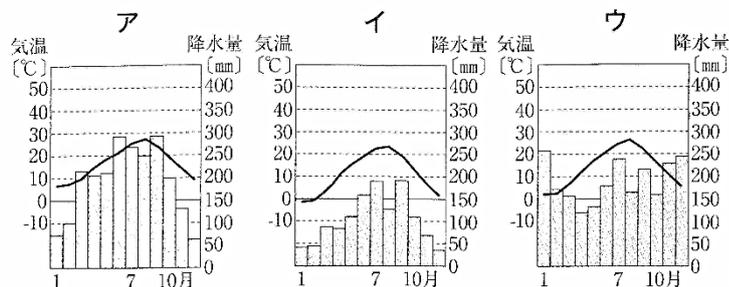
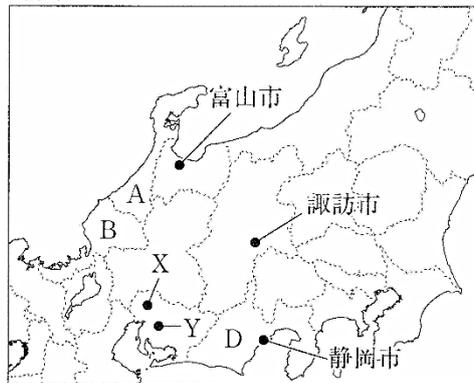


12 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

□(1) 地図中のAの県の県庁所在地名を答えなさい。
 []市

□(2) 次のア～ウは、それぞれ地図中の富山市、諏訪市、静岡市の雨
 温図を示している。富山市を示しているものを1つ選び、記号を
 答えなさい。また、選んだ理由を簡潔に答えなさい。

地図



(「理科年表」2020年版による)

記号 [] 理由 []

□(3) 地図中のXの都市は、日本で3番目に人口が集中している都市圏の中心都市である。この大都市圏の名称を答えな
 さい。 []大都市圏

□(4) 地図中のXの都市を中心に発展している、日本最大の工業地帯を何というか。
 []工業地帯

(5) (4)の工業地帯のおもな工業製品は、自動車を中心とする輸送用
 機械である。これについて、次の各問いに答えなさい。

表1

工業の種類	工業生産額(億円)
輸送用機械	288,717
総額	577,854

(「日本のすがた」2020年版による)

□① 地図中のYの都市は、多くの自動車関連工場が集まる、世界
 有数の自動車生産都市である。この都市名を答えなさい。

[]市

□② 右上の表1は、(4)の工業地帯の2017年における工業生産額の総額と輸送用機械の生産額を表している。
 輸送用機械は、総額の約何割をしめているか。整数で答えなさい。

約 []割

(6) 次の文章は、中部地方の工業について説明している。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

地図中のDの県には [a] 工業地域が広がり、浜松市で [b]、富士市で [c] の生産が盛んであ
 る。また、北陸では、燕市の洋食器などの地場産業が盛んである。

□① 文章中の [a] にあてはまる工業地域名を答えなさい。 []工業地域

□② 文章中の [b]、[c] にあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、次から1つ選び、記号を答
 えなさい。

ア [b]:陶磁器 [c]:紙・パルプ イ [b]:オートバイ [c]:紙・パルプ

ウ [b]:陶磁器 [c]:紙・石油製品 エ [b]:オートバイ [c]:紙・石油製品 []

□③ 右の表2は、2017年におけるさまざまな工業製品の都道府県
 別の生産額割合を表し、表2と地図中のB、Dは同じ県を表し
 ている。表2中の[d]、[e]にあてはまる工業製品を、次からそれ
 ぞれ1つずつ選び、記号を答えなさい。

表2

[d]	割合(%)	[e]	割合(%)
B	93.1	D	100.0

(「データでみる県勢」2020年版による)

ア タオル イ ピアノ ウ 毛布 エ 生薬、漢方薬 オ 眼鏡フレーム

□[d] [] □[e] []

